

報道関係者各位

2024年11月28日

埼玉県本庄市で開催のイベントに今年も協賛！

第6回 本庄パパママキッズサッカー大会にて デフフットサル体験会を実施

ケイアイスター不動産株式会社（本社／埼玉県本庄市、代表取締役社長／塙 圭二、以下「当社」）は、埼玉県本庄市で NPO 法人神流川スポーツクラブが開催した第6回本庄パパママキッズサッカー大会（以下「パパママキッズサッカー大会」）に協賛し、当社のケイアイチャレンジドアスリートチームが優秀選手とのエキシビジョンマッチも実施しました。



参加者の皆さん



パパママキッズサッカー大会では、主管のNPO 法人神流川スポーツクラブよりご依頼をいただき、当社のケイアイチャレンジドアスリートチームの選手が交流試合などのイベントを実施しました。

イベントでは、ケイアイチャレンジドアスリートチームから川畑 菜奈（かわばた なな）、酒井 藍莉（さかい あいり）、中井 香那（なかい かな）、そしてチームディレクターの山本 典城（やまもと よしき）が参加者との交流を深めました。

大会概要

大会名：第6回 本庄パパママキッズサッカー大会

開催日時：2024年11月9日（土）

場所：本庄市若泉運動公園多目的グラウンド（埼玉県本庄市小島 6-10-19）

主催：本庄パパママキッズサッカー大会実行委員会

後援：本庄市

【内容】

1) サッカー大会の開催

①小学4年生以下のキッズ vs キッズ

②パパ vs パパ

③ママ vs ママ

上記3部門に分かれて試合を開催。

全部門6対6（キーパー1名）のフットサル形式で、審判は運営側で用意する。

2) 食フェスの開催

本庄市の企業・商店の食ブースの出店

3) 障がい者スポーツ「デフフットサル」選手・監督との体験会

当日の様子

当日は、希望するチームの子どもたちとそのパパやママが参加し、白熱した試合が繰り広げられました。試合の合間には当社のアスリートと試合ができるデフフットサル体験会を行い、閉会式ではキッズの部とパパ・ママそれぞれの部の大会最優秀選手が選出されました。

天候にも恵まれた中で、本庄市が掲げる「市民一人1スポーツ」の推進や、子ども達の健全な心身の育成及び子育て世代のスポーツ参加機会の拡充を目的とした大会を終えました。



■ 本庄パパママキッズサッカー大会とは

「市民一人1スポーツ」をスローガンに掲げ、小学4年生以下のキッズの部、その父親同士が対戦するパパの部、そして母親同士が対戦するママの部の3部門で開催します。

子どもの試合を保護者が応援することはもちろん、お父さん、お母さんの試合を子ども達が応援することで家族や仲間との絆を深めることができるサッカー大会となっております。

プロフィール

ケイアイチャレンジアスリートチーム【デフフットサル女子】選手・監督



川畑 菜奈
(かわはた なな)
2016年6月入社



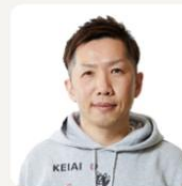
岩淵 亜依
(いわぶち あい)
2019年4月入社



酒井 藍莉
(さかい あいり)
2020年4月入社



中井 香那
(なかい かな)
2020年8月入社



山本 典城
(やまもと よしき)
2020年4月入社

デフサッカー女子監督兼任

【競技】 デフフットサル <各選手・監督 共通実績>

2019年 第1回女子デフフットサルアジア大会（タイ）優勝

2019年 第4回女子デフフットサル世界大会（スイス）5位

2023年 第2回女子デフフットサルアジア大会（イラン）優勝

2023年 第5回女子デフフットサル世界大会（ブラジル）初優勝

同大会 最優秀監督賞受賞（山本）

2024年 第20回冬季デフリンピック競技大会（トルコ）5位

■ ケイアイチャレンジドアスリートチームとは

「日本一挑戦するアスリートチーム」を理念として、障がい乗り越えるだけでなく、さらなる高みを目指してチャレンジを続けるパラアスリート集団として、2019年4月に「ケイアイチャレンジドアスリートチーム」を発足しました。

現在は、9名が所属しており「デフフットサル」、「デフサッカー」、「ろう者柔道」、「車いすバスケットボール」、「車いすバドミントン」の各競技で活躍しています。

トップアスリートとして高いレベルのトレーニングと競技を続けながら、社内研修の講師や商品開発に携わるほか、イベントや体験会を通してパラスポーツ認知向上のための啓もう活動を積極的に行っています。これまで、埼玉県本庄市を中心に県内外の企業や自治体、教育機関などと連携した体験会やパラスポーツの冠大会を開催し、延べ 3,000 名以上の方々にパラスポーツを体験していただきました。公式サイト：<https://www.athlete.ki-group.co.jp/>



■ ケイアイスター不動産株式会社とは

「豊かで楽しく快適なくらしの創造」を経営理念に、「すべての人に持ち家を」をビジョンに掲げ、『高品質、だけど低価格なデザイン住宅』を提供しています。仕入れから販売までを一気通貫で行うリアル×テクノロジーの基盤である「KEIAI プラットフォーム」を構築。テクノロジーの積極的な導入とコンパクト戸建住宅による独自のビジネスモデルによって、国内分譲住宅市場シェアの拡大を図ります。今後も不動産業界のDXを牽引するリーディングカンパニーとして、価値ある分譲住宅を提供していきます。

事業エリアは、首都圏を中心に全国各地で戸建分譲事業を展開。年間 8,202 棟(土地含む)を販売(※)しています。2024年3月期の売上高は2,830億円(※)。一般社団法人日本木造分譲住宅協会の立上げに参加し、国産木材の利用を促進するなど ESG にも力を入れています。

(※グループ連結数値)

【会社概要】

社 名 ケイアイスター不動産株式会社（コード番号：3465 東証プライム市場）
代 表 代表取締役社長 埴 圭二
所 在 地 〒367-0035 埼玉県本庄市西富田 762-1
資 本 金 4,816 百万円（2024.4.1 現在）
設 立 1990 年 11 月
従業員数 2,790 名（連結 / 2024.4.1 現在）
U R L <https://ki-group.co.jp/>
事業内容 戸建分譲事業、注文住宅事業、総合不動産流通事業 ほか

【報道関係者からのお問合せ先】

ケイアイスター不動産株式会社 広報室 広報課
TEL：03-5299-7575 FAX：03-5299-7562 E-mail：press@ki-group.co.jp